

登録団体紹介

■ ビタミン・キッズ LAB

「ビタミン・キッズ LAB」は2020年度栃木県「地域課題解決型創業支援補助金事業」に採択され、ワークショップの企画・運営及びシェアスペースの貸し出し事業をしています。

ビタミン・キッズの意味は誰にでも必要な栄養素。解体予定物件をセルフリノベーションした「ひまわり工房」では、時間を忘れて想像を創造する自由な造形活動「ものづくりLAB」、自然農法で収穫祭「ひまわり農縁LAB」、Web勉強会やよもやまアイデア会議、フラット対話会など「多様な学びLAB」を開催。

子どもも大人もごちゃまぜの場には、自主講座の開催から社会課題解決にチャレンジなど、一人のこうなったらいいな！をみんなが応援し形にする出逢いとチャンスが芽を出しています。

代表：若林 明子



■ 傾聴ボランティアさくら貝

本会は、高齢者・身障者の方々のお話を聴き心の健康増進を目的としております。このところコロナ禍で施設訪問はお休みですが、個人宅訪問は2人1組として活動しています。

傾聴ボランティアとは、相手の気持ちに寄り添い、相手の話を否定せず、相手の話を受け止めて聴くお話相手です。

ただおしゃべりをする人ではありませんが、問題や悩みを解決してあげる人でもありません。

傾聴ボランティアには守秘義務があり、聞いた事を他にもらしません。

真岡市社会福祉協議会が開催する傾聴ボランティア養成講座を受講された方はどなたでも参加できます。関心のある方は是非お声をお掛け下さい。

代表：海老原 節子



■ 返景会

返景会と聞いてなんの会？と思った方が多数いらっしゃると思いますが、私たちの会は、かつてお習字教室に通っていた仲間7人が集まって作った会で、その教室の名前をつけています。

「真岡の夕陽はとっても綺麗だからたまには振り返って景色を見て」と亡くなった恩師が付けた名前を使わせていただいて、小物づくりをしています。

始めて8年になりますが、最初は、ソーイングが初めての人も多く、四苦八苦していました。今では、各人が作りたい物（小物から洋服まで）を作り、布をもらったり、アドバイスをもらったり、作品を自慢して、楽しんでいます。

毎月、最終日曜日にミーティングルームをお借りして活動をしています。興味のある方は是非、お立ち寄りください。

代表：佐藤 幸子



真岡市市民活動推進センター コラボレもおか

〒321-4507
栃木県真岡市石島893-15 真岡市二宮コミュニティセンター2F
TEL: 0285-81-5522
FAX: 0285-81-5558
e-mail: info@collabo-moka.net
URL: http://www.collabo-moka.net/

【開館時間】火～金：9:00～21:00
(土・日は18:00まで)
【休館日】・毎週月曜日・祝日
・年末年始(12/29～1/3)



コラボレもおか
イメージキャラクター
コラちゃん(左)と
ポーレくん(右)

※その他イベント・施設管理の関係で臨時に休館になる場合があります。



「季節を感じるハーバリウム」
檜山きみさん

ギャンブリー

もおかの人と人をつなぐ情報誌

コラボ!

第56号
2023.1

真岡市市民活動推進センター コラボレもおか 【運営団体】特定非営利活動法人ま・わ・た

特集

企業

とボランティア

近年、「SDGs(持続可能な開発目標)」が浸透し、企業でもその枠に沿った社会貢献の取り組みが増え、多くの人の目に止まるようになってきました。とはいえ元来、企業における「CSR(企業の社会的責任)」などの考え方から、社会貢献活動を進めてきた企業も多くあります。そういった企業にとっても、今の注目を集めやすい状況はプラスになっているのではないのでしょうか。

真岡市内でも、15年以上前から地域への社会貢献としてボランティアを行ってきた企業の方達がいます。「もおか環境パートナーシップ会議」は、市民・企業・行政の協働によるまちづくりを目的に設立し、現在は主に市内を流れる江川・大久保川周辺での環境保全活動を行っています。保全活動には多くの企業の社員さんやその家族の方が参加されています。(写真①)

当センターの事業でも、市内の企業の方に参加いただいています。花火大会後のクリーンボランティアでは、これまで多くの企業の皆さんに参加いただきました。昨年からはじめた「五行川クリーンアップ大作戦」には、今年も3つの企業が参加され、草の抜き取り作業を他のボランティアの皆さんと共に頑張りました。(写真②)

地域への社会貢献を行いたいと考えている企業の皆さんは少なくないようです。今後も企業の社会貢献活動・ボランティア活動の入り口として、参加できる地域での活動紹介や提案ができればと考えています。社会貢献でお悩みの企業の皆さん、ぜひコラボレもおかまでご相談ください!

(文責：長野 大輔)



①もおか環境パートナーシップ会議の活動



②企業の皆さんも参加した清掃活動

活動報告

視察研修 「アートがいきるまちづくりツアーinなかがわ町」

9/9 金

今年の視察研修は、「アートがいきるまちづくりツアーinなかがわ町」と題して、栃木県那須郡那珂川町の小砂里山芸術の森と、もうひとつの美術館を見学しました。

小砂里山芸術の森の見学後に、小砂village協議会の藤田さんから那珂川町の芸術と、まちづくりについてお話を伺いました。都市の美術大学生へ制作の場の提供や、棚田オーナー制度、民泊型修学旅行の学生の受け入れ、女性が力を発揮できる場づくりなど、助成制度を利用しながら持続可能な地域づくりと、自立した運営を実現しつつあるそうです。

もうひとつの美術館では、仕事や主婦業の第一線を退いてから創作活動をはじめた方々の作品を鑑賞しました。全員、還暦を過ぎてからはじめて筆を執ったとは思えないほど、繊細で色彩の美しい作品に驚かされました。

視察研修の学びを今後の市民活動に活かしていただけるのではないのでしょうか。

(参加者15名)



スキルアップ講座 「スマホでラクラク映えフォト講座」

9/10 土

今回の講座では、真岡市二宮出身のフォトグラファー、柴美幸氏に講師を務めていただき、スマホを使った「映える」写真の撮り方を参加者の皆さんにレクチャーしてもらいました。

普段の撮影ではあまり気にしない構図や画角などを学び、実際に真岡市公民館周辺で撮影を行いました。

参加者の皆さんは「3分割撮影法」などを取り入れ、一枚一枚考えながら撮影したり、講師やスタッフに質問しながら意欲的に撮影に取り組んでいました。

スマホの普及でより身近になった写真撮影。ぜひ、活動の一場面を印象的に切り取っていただき、皆さんのことを伝えるきっかけにできればと思います。

(参加者9名)



ボランティアコーディネート講座 「Tunagaru cafe」

10/1 土

真岡市内の子育て支援活動を行っている方や、そういった活動に興味のある方を対象に、集い語り合える場「Tunagaru cafe(つながるカフェ)」を開催しました。

前半は、グループで自己紹介を行った後に「できること」「やりたいこと」を話し合い、その中から「みんなでやれそうなこと」を探し、実現に向けて具体的にしていきました。後半はフリートークで、お互いの活動の紹介や、名刺交換を行いました。

センターでも、すべての真岡市の子どもたちが笑顔で満たされる未来に向け、一緒に考えていけたらと思います。

子育て支援活動がより活性化するように
(参加者17名)



「コスプレ★クリボラinハロウィン」

10/30 日

各地でハロウィンイベントが行われる時期、今回のクリーンボランティアはコスプレをして楽しくごみ拾いをしようということで、真岡市観光協会にご協力いただき、「久保邸ハロウィン」会場周辺で清掃活動を行いました。

コスプレをした参加者が市役所の駐車場に集合し、道路の両脇に分かれて歩きながらごみを拾いました。たばこの吸い殻が最も多く、他にも空き缶、ペットボトルなど多様なごみが落ちていました。ゴールの荒町ポケットパークまで1時間弱の短い活動時間でしたが、思ったよりもたくさんの量のごみが落ちていて、参加者の皆さんも驚いていました。

コスプレをした方がごみ拾いをすることで、注目度もアップ！ 通行者やイベントに来た方にも、楽しいクリーン活動をPRすることができました。

(参加者7名)



活動報告

第85回こらぼ茶話 「真岡・二宮 郷土の歴史を知ろう」

11/5 土

登録団体「二宮郷土史同好会」の伊澤さんを講師に、二宮金次郎・真岡木綿の2本立てで郷土の歴史を学ぶ講座を開催しました。

前半は二宮金次郎について、桜町での仕法などを中心にとのどのようなことを行ってきたかについて話を聞きました。地元ゆかりのある偉人の話はより身近に感じられました。

後半は真岡木綿について、市内外での生産状況や衰退、消滅してからの再興など、歴史について学びました。実は下館の方で多く生産されていたなど、新たに知ることもありました。

参加者の皆さんの関心も高く、質問も積極的に飛び出していました。

真岡に住んでいてもよく知らない地元の歴史を改めて学ぶことで、さらに郷土への関心が深まった講座となりました。

(参加者10名)



「五行川クリーンアップ大作戦」

12/3 土

今年2回目のクリーンボランティアとして、五行川の清掃活動を行いました。五行川河川緑地の護岸部分に大量に生えた草を取り除くため、鎌やスコップを手にも多くのボランティアの皆さんが集まりました。

この河川緑地は花火大会など夏祭りのときに利用されています。また、昨年には真岡まちづくりプロジェクト・通称「まちつく」で、ドッグランの設置やイベント開催など、利活用の社会実験が行われています。近年川沿いが雑草で見栄えが悪くなっていましたが、この雑草を根こそぎ引き抜き、通路に堆積した土もできる限り取り除きました。

今回は一部の清掃のみになりましたが、今後も継続し川沿いをきれいにすることで、誰もが気持ちよく利用できるようになり、イベント開催などで河川緑地がより活性化されることを期待したいです。

(参加者25名)



センターより

「みんなの大掃除」

12/4 日

1年間の汚れを落とし、すがすがしい気持ちで新年を迎えるため、今年もセンターの大掃除を行いました。

この日は蛍光灯を外しての拭き上げや机、壁の清掃、床の染み抜きなどを行いました。当日の参加が難しいということで、事前の活動日にブラインドの清掃をしていただいた団体の方もいらっしゃいました。

ミーティングルームとあわせて事務所も同様に、普段行き届かないところの清掃を行いました。

事前のご協力もあり、予定よりも早めに終了することができました。

今後も、利用者の皆さんには日常的なミーティングルームの美化にご協力をいただければと思います。(参加者6名)

